

Vol.19(2021) No.24(11/25)L02

イスラエルにおける BNT162b2 ワクチンブースター接種による COVID-19 に対する防御効果

[Protection of BNT162b2 Vaccine Booster against Covid-19 in Israel](#)

Bar-On YM, Goldberg Y, Mandel M, et al.

【N Engl J Med. 2021 Oct 7;385(15):1393-1400】-peer reviewed(査読済み)

(要旨)

◇背景

2021年7月30日に、イスラエルにおいて、mRNAワクチンBNT162b2(ファイザー社/ビオンテック社)の2回目接種を5カ月以上前に受けた人(60歳以上)を対象として、3回目(ブースター)接種が承認された。COVID-19(検査確定)の発生率および重症化率に対するブースター接種の効果に関するデータが求められている。

◇方法

イスラエル保健省のデータベースから、2021年7月30日～8月31日に、60歳以上で5カ月以上前にワクチン接種を完了した(BNT162b2の接種を2回受けた)1,137,804人に関するデータを抽出した。主要解析では、12日以上前にブースター接種を受けた人(ブースター接種群)と受けていない人(非ブースター接種群)との間で、COVID-19(検査確定)の発生率および重症化率を比較した。また、副次解析として、ブースター接種から4～6日後の発生率をブースター接種から12日以降の発生率と比較して評価した。すべての解析は、潜在的交絡因子を調整したポアソン回帰にて実施した。

◇結果

ブースター接種後12日以上経過した時点でのCOVID-19(検査確定)の発生率は、非接種群と比較してブースター接種群で低く[率比11.3;95%信頼区間(CI)[10.4～12.3]]、重症化率も低かった(率比19.5;95%CI[12.9～29.5])。副次解析においては、ワクチン接種から12日以降の発生率は、4～6日後と比較して低かった(率比5.4;95%CI[4.8～6.1])。

◇結論

60歳以上で、5カ月以上前にBNT162b2ワクチンを2回接種した参加者を対象とした本研究から、BNT162b2ワクチンのブースター(3回目)接種を受けた参加者では、COVID-19(検査確定)の発生率および重症化率が大幅に低いことが示された。